

## 長崎警察署協議会第1回会議議事概要

日 時	令和2年1月28日（火） 15時30分～17時00分
場 所	長崎警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 小森会長 陣内委員 野々村委員 前田委員 山本委員 渡辺委員</p> <p>2 警察署 池田署長 岡田警務課長 秋山生活安全課長 谷川交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「高齢者、歩行者及び二輪車の交通事故抑止対策の推進」について</p> <p>ア 高齢者の交通事故防止対策 (ア) 交通安全講話を実施した。 (イ) 事故歴を有する高齢運転者宅等訪問指導活動を実施した。 (ウ) イベント等を活用した交通安全啓発を実施した。</p> <p>イ 歩行者の交通事故防止対策 (ア) 通学路において、登下校時間帯の街頭指導活動（見守り活動）や交通安全教室を実施した。 (ア) 街頭キャンペーンを活用した交通安全啓発を実施した。 (イ) 歩行者保護義務違反の取締りを実施した。</p> <p>ウ 二輪車の交通事故防止対策 (ア) 街頭キャンペーンによる広報啓発を実施した。 (イ) 企業による交通安全講習及び安全運転宣言を実施した。</p> <p>エ 期間中の交通事故の発生状況</p> <p>(2) 「年末に向けた各種犯罪抑止対策の推進」について</p> <p>ア 模擬強盗訓練、防犯講話等の実施 (ア) 金融機関において、模擬強盗訓練等を実施した。 (イ) 保育園、高齢者施設、青色防犯パトロール隊等に対する防犯講話を実施した。 (ウ) 商業施設、小中学校、保育園、高齢者施設において、不審者侵入対応訓練を実施した。</p>

会議の状況

イ 広報啓発活動の推進

(ア) 浜町アーケードにおいて、年末防犯・交通安全パレード及びキャンペーンを実施した。

(イ) 年金支給日において、特殊詐欺等の被害防止キャンペーンを実施した。

ウ 地域貢献活動等の推進

(ア) 長崎総合警備株式会社が、「ながら見守り活動」を開始した。

(イ) 長崎県防犯協会と連携して、落書き消去活動を実施した。

(ウ) 学生ボランティアと連携して、児童の下校時見守り活動を実施した。

エ 警戒活動の強化

(ア) 金融機関等の警戒活動を強化した。

(イ) 夜間の警戒活動を強化した。

オ 長崎警察署風俗環境保全協議会の発足

2 令和元年10月から12月までの業務重点推進結果について  
署長から、次のとおり説明があった。

(1) 年末に向けた各種犯罪抑止対策の推進

前回会議の提出意見に対する推進状況の説明に同じ

(2) 年末・年始における雑踏事故の防止

署員及び自主警備員による雑踏警備の実施

(3) 事件検挙の推進

ア 強盗事件被疑者の検挙

イ 強制わいせつ事件被疑者の検挙

ウ 現住建造物等放火未遂事件被疑者の検挙

(4) 特殊詐欺事件及び助長犯罪の検挙

ア 特殊詐欺事件の認知

イ 特殊詐欺事件の検挙なし

ウ 助長犯罪の検挙なし

(5) 暴力団犯罪及び薬物・銃器犯罪の検挙

ア 暴力団員及び暴力団交友者による組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律違反事件の検挙

イ 大麻取締法違反事件の検挙

ウ 覚せい剤取締法違反事件の検挙

(6) 総合的な交通事故抑止対策の推進

ア 交通事故の発生状況

イ 高齢者の交通事故抑止対策

前回会議の提出意見に対する推進状況の説明に同じ

ウ 二輪車の交通事故抑止対策

前回会議の提出意見に対する推進状況の説明に同じ

エ 歩行者（夜間）の交通事故防止対策

<p>会議の状況</p>	<p>(ア) 反射材の普及啓発の推進  (イ) 思いやり早め点灯キャンペーンの実施  オ 飲酒運転の根絶  (ア) 企業等における交通安全講話、飲酒運転根絶宣言の実施  (イ) 飲食店訪問活動、街頭キャンペーン等による広報啓発活動の推進  (ウ) ナイト30作戦（レッド走行、検問）の実施  (7) テロの未然防止  ア 国際テロ対策の推進  イ その他</p> <p>3 業務重点推進計画について  署長から、次のとおり説明があった。  (1) 少年を犯罪から守るための諸対策の推進  (2) 長崎ランタンフェスティバル開催に伴う雑踏事故の防止  (3) 事件検挙の推進  (4) 特殊詐欺事件及び助長犯罪の検挙  (5) 暴力団犯罪及び薬物・銃器犯罪の検挙  (6) 暴排活動の推進（縁切り同盟「長崎解縁隊長崎」の発足）  (7) 高齢者及び歩行者の交通事故抑止対策の推進  (8) テロの未然防止</p> <p>4 速度取締り指針について  谷川交通課長から、次のとおり説明があった。  (1) 長崎警察署の速度取締り重点  (2) 長崎警察署管内における交通事故の発生状況  (3) その他の交通指導取締り項目</p>
<p>提出意見</p>	<p>1 少年を犯罪から守るための諸対策の推進  SNSや無料通話アプリを通じた少年の性的被害が後を絶たないことや違法薬物の使用が低年齢化していることなどから、少年を犯罪から守るための諸対策を推進してもらいたい。</p> <p>2 暴排活動の推進  暴力団によるみかじめ料等の不当要求事案に対処するために発足した縁切り同盟「長崎解縁隊長崎」の拡大を図るなど、暴排活動の推進を図ってもらいたい。</p>